

かたの 市議会だより



2022/2/1 第203号

子どもたちの 新たな学び舎

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 令和2年度一般会計決算を
認定しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

写真：交野みらい小学校の新校舎
(現・長宝寺小学校敷地内、令和3年10月撮影)
(議員見学会を実施しました)





令和3年 第5回議会(定例会)が 開かれました

第5回議会は、11月29日から12月22日までの24日間を
会期として開かれました。

11月29日初日の冒頭では、第4回議会定例会にて閉会
中の継続審査となっていた総務文教常任委員会及び都市
環境福祉常任委員会の付託案件について、2常任委員会
からの審査報告後、採決の結果、令和2年度一般会計及
び4特別会計の歳入歳出決算をすべて認定しました。

次に、「会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関す
る条例の一部改正」を可決し、「事務分掌条例の一部改
正」など7議案を総務文教常任委員会に、「国民健康保
険条例の一部改正」など10議案を都市環境福祉常任委員
会にそれぞれ付託しました。

12月7～9日には、市政全般に対する一般質問（3～
6ページ参照）を行いました。7日の一般質問開始前
には、追加上程された「令和3年度一般会計補正予算（第
8号）」を可決、「工事請負契約の締結（仮称）交野市
立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業」を
総務文教常任委員会に付託しました。

最終日22日には、2常任委員会からの付託案件の審査
報告後、採決を行い、付託したすべての議案を認定また
は可決しました。また、追加上程された「令和3年度一
般会計補正予算（第9号）」を可決、意見書1本を可決、
「交野市立第一中学校区の小小統合に伴う通学路変更
にあたり、児童の安全について万全を期すための予算措置
を求める請願」を不採択としました。最後に、「議員の
派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管
事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第
5回議会は閉会しました。

（会議の結果は8～6ページをご覧ください。）

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）														
	市民					維新			共産		公明		市民		
案 件 名	久保田	片岡	松本	山本	松村	伊崎	白口	岡田	皿海	北尾	藤田	三浦	中谷	友井	野口
（議案第37号）令和２年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第38号）令和２年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第41号）令和２年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第58号）指定管理者の指定（交野市立いわふね自然の森スポーツ・文化センター）	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第59号）指定管理者の指定（交野市立総合体育施設）	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第60号）指定管理者の指定（交野市星田西体育施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第64号）指定管理者の指定（交野市立地域子育て支援センター）	○	○	※2	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第65号）指定管理者の指定（交野市自転車駐車場）	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第69号）令和３年度交野市下水道事業会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議案第71号）工事請負契約の締結（（仮称）交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業）	○	○	※2	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
（議員提出議案第10号）大学生等への給付型奨学金制度の拡充を求める意見書	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	
（請願第１号）交野市立第一中学校区の小小統合に伴う通学路変更にあたり、児童の安全について万全を期すための予算措置を求める請願	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	※1

※市民は市民クラブ、空欄は会派無所属、維新は大阪維新の会、共産は日本共産党、公明は公明党です。

※1 野口議員は議長として立場上、採決には参加していません。

※2 松本議員は議案第64号及び第71号の採決時に退場していたため、当該議案の採決には参加していません。

大阪維新の会



岡田 伴昌



伊崎 太陽



白口 誠二

通学の見
守りにつ
いて

教育行政について、コロナ禍での支援に ついて、環境保全について ほか

大阪維新の会は投票率について、福祉行政についてなど大きく6点の一般質問を行いました。

詳細は議会のホームページの議事録や本議会の録画をご覧ください。

学校の連絡手段のデジタル化について

問 保護者へのお知らせのデジタル化の現状は。

答 順次デジタル化を進めている。

問 遅刻・欠席連絡のオンライン化の現状は。

答 連絡専用のアプリケーションの活用等を検討。

学校の感染症対策について

問 抗ウイルス・抗菌コーティング施工とは。

答 コーティング剤を塗布することで、抗ウイルス・抗菌の効果が発現する。

要望 児童・生徒の安全・安心な教育環境の維持を。

答 「かんでん見守り隊OTTA DE」を導入した。

問 通

学路の危険箇所の洗い直し調査の実施は。



ホイッスル型の専用端末 (OTTA DE I)

答 57か所の点検を実施した。

問 小中一貫校の指定校変更制度は受入れができない人数になると抽選になるのか。

答 枠を超える申立てについては抽選。

要望 抽選という措置はせず、まずは説明を。

投票率について

問 新たに設置されたフレンドマート交野店の期日前投票所の利用割合は。

答 約25%の方がフレンドマート交野店で投票。

問 山手地区などに期日前投票所

を増やすことは。
答 必要性について検証していく。

環境保全について

竹林の活用について

問 竹林問題の今後の課題は。

答 土地所有者、市民ボランティアのメリットある状況を模索する。

問 竹林を資源として捉えた利活用は。

答 エネルギーの地産地消につながるのではないかと史料される。

要望 竹林問題の打開策として期待ができる、ぜひ取り組んでいただきたい。

「コロナ禍」の予算執行について

問 事業者支援が足りないと感じている。

答 水道料金の基本料金4か月免除も行った、国の状況などを踏まえ検討していく。

問 地域振興券の発行は。

答 課題もあることから、慎重に検討することが必要。

問 給付金5万円はクーポンが基本となっている。現金での給付は。

答 現金給付の可能性も含め、実手法の判断を行っていく。

要望 税金の使い方として最善の方法を。

ヤングケアラーの支援について他

会派無所属 片岡 弘子



「教育環境」 魅力ある学校づくりについて

問 「第一中学校魅力ある学校づくり事業」も着実にすすんでいる。教育長の思いをお聞かせ下さい。

答 豊かな感性を持つ人を育てることが目的であり、人こそがこれからの分野を支えていくということを今後も伝えていきたい。

問 現在整備を進めている統合校舎整備事業の特徴についてお聞かせ下さい。

答 学校施設を使用する児童や教職員、学校関係者が最大限使用できるよう配慮した計画である。

問 このような校舎を実際に活用することにより、どのような活動を目指しているのか。

答 「今求められている学び」「子どもの居場所づくり」の実現と考える。

要望 北田教育長の子どもたちへの教育の思いをしっかりと反映させ、子どもたちが「生きる力」を学んでいく、そんな素晴らしい魅力ある学校づくりに、大いに期待している。

日本共産党



藤田 茉莉



皿海 ふみ



北尾 学

再検討が
要である。

小小統合に伴う

指定校変更制度の見直しを！

ほか

水道料金 について

水道経
営の在り方

問 市は、来年度から長宝寺小と
交野小の統合に伴い通学距離を配
慮し、指定校変更を可能としたが、
岩船小の受け入れ枠によって点数
選考で同点となる者が「抽選」と
なる。しかし、保護者や児童から
「運任せの決め方は不登校児童な
どを生みかねない」等の手法に対
する異議が上がっているが、どう
考える？

答 公平公正の観点から「抽選」
とした。

意見 抽選となる子供からも「な
ぜくじ引きで当たり外れを決め
る？くじ引きは意地悪だ」「一番
の友達とくじ引きでお別れしてし
まうのはとても寂しい」などの悲
痛な訴えが寄せられている。この
子達を前に今の手法を「公正公平
だ」と言えるのか。不登校になっ
てから対応されるのでは遅すぎる。
地域・子どもを分断しない方法の

について交野市水道事業経営審議
会の答申の内容を問う。

答 料金改定は令和5年4月に、
改定率13%程度が妥当であるなど
の答申を頂いた。

問 審議会の資料では令和5年に
13%値上げしても、令和10年には
9%値上げ、令和15年も20%値上
げの試算が出ている。管路更新な
どの経費を料金値上げだけで賄う
と市民の負担が増える。一般会計
からの繰り入れを行い市民の負担
を抑えるべきと考えるがどうか。

答 一般会計からの負担は難しい
と考える。

要望 料金値上げについて、市民
や事業者の声を聞くことや、低所
得世帯などへの減免制度の実施を
求める。

放課後児童会について

問 今後の方向性の検討をどう進

めるのか。

答 放課
後児童会
運営委員
会や部会、
子ども子
育て会議
での意見
を勘案し、
最終的には市の責任で今後の在り
方の基本方針を策定していく。

意見 昨年度、民間活力導入の実
施方針素案は、検証が無いとの批
判が相次ぎ、取り下げられた。検
証無く民間委託ありきの方針策定
を絶対に繰り返さず、丁寧な検証
を求める。

障がい者の移動支援について

要望 移動支援のガイドヘルパー
の事業所への報酬単価が低く、人
員確保が難しいと聞く（交野市は
時間1600円、枚方市・寝屋川
市は1800円）。報酬単価の増
額で人員を確保し、障がい者の社
会参加を支えてほしい。

その他

第二京阪道路と環境について



放課後児童会

会派無所属 松村 紘子



学校統合による指定校変更の受入れ
人数に制限枠を設けた件について

問 至った経緯は。

答 指定校への就学が原則だが、通
学距離の長くなる地域があるため制
度を設けた。受入れ人数は施設の様
況や在籍者数等から制限がある。

要望 クラス数を増やすことも視
野に、当該地域の保護者の希望がそ
のまま生かされるよう要望する。

児童発達支援センターの親子同
伴通園において付き添う保護者
のレスパイトケアについて

問 保護者の心身負担軽減への対応
は。

答 親子分離の機会を児童の年齢ご
とに設けている。保護者の休息とし
て一時預かり事業等の情報提供もし
ている。

要望 一時預かり事業では発達障
がいの子どもに応じた対応は難しく、
一層の配慮が必要である。親子分離
の機会について柔軟に対応するよう
要望する。

その他

不登校支援、水道経営、採用に関わ
る公文書について

公明党



友井 健二



三浦美代子



中谷 政人

高齢者の
移動支援
について

高齢者の生活支援（クーポン発行）について ほか

問 新たな
外出支援策

【要望】 コロナ禍で苦しい思いを強いられている高齢者にクーポン発行を要望する。

待機児童について

【問】 今年度当初待機児童は解消されたが、いわゆる隠れ待機児童は多いので、合理的・効率的な申し込み方法を考えてほしいが？

【答】 令和4年の入所選考よりは育児休業延長を希望する場合は優先順位を下げるようにする。

健康行政について

【問】 乳がん検診の自己負担額は本市は2000円だが近隣市は700円〜1500円と倍近くになっている。見直しは？

【答】 自己負担額の見直しを検討する。

【問】 子宮頸がん予防ワクチンについて国が積極的勧奨を令和4年4月から再開するが、市の対応は？

【答】 個別通知のほか広報等により正しい知識の普及啓発を図る。

【答】 非課税要件の撤廃については、関係部局と調整をし、検討してまいりたい。

【要望】 早期の要件撤廃を要望する。

【問】 タクシー等利用料助成事業は、要介護度3以上など対象範囲が決められているが、80歳に達した方など、ある一定の年齢に達した方は、要件なしに利用できるよう拡充はできないか？

【答】 事業の趣旨や、施策全体の優先度なども鑑みながら検討したい。

教育行政について

【問】 小・小統合による指定校変更制度はどのような経緯で制度設計したのか？また、審議会や教育委員会などで議論して決めたのか？

【答】 統合による通学距離が長くなる等の児童への配慮が必要であることを見据えた。教育委員会事務局内で決めた。

【要望】 混乱の責任は市にあると思

う。検証してほしい。

【問】 放課後児童会民間委託の考えは？

【答】 指導員の高齢化などのリスクを解決するために活用する。

期日前投票について

【問】 期日前投票所の増設の効果？

【答】 次年度以降も拡充・実施をお願いしたいが？

【答】 期日前投票者数の増加、投票率の上昇など効果は大であり、引き続き開設していきたい。



期日前投票所(フレンド
マート交野店内)

「おくやみコーナー」設置について

【答】 「おくやみハンドブック」を官民協働事業として、内容等も新しくして来年4月より配布予定。設置については、今後も、調査検討を進めていく。

その他

○星田エリア推進事業について

会派無所属 松本 直高



補助金の適正化について

【問】 平成28年の補助金等ガイドライン策定後の適正化に向けた取り組みは？

【答】 この間、市単独実施の72件の補助金の内、補助金等評価審査委員会から廃止等の指摘のあった32件を見直し、常態化による既得権化に対する説明責任を果たせるようにとの指摘を受けて制度の見直しを進めました。

【問】 補助金交付団体等の法令遵守のチェックは？

【答】 税務申告等や社会保険等事務等を含め、違法行為が確認された場合、規則に基づき交付決定を取消し、補助金の返還を命ずることになります。現況62の補助金交付団体等内56団体等からの申告等がなく、過去5年間、財政援助団体等監査も実施されていない状況です。

【意見】 縦割りによる『ザル状態』を是正し、全庁的な情報共有と連携の下で、より一層の制度の適正化を進めていただきたい。

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

公共料金の支払いについて ほか

問 公共料金のクレジット決済の導入の必要性というの私は考えておりますけれども、今後の方針についてお聞かせください。

答 今後導入の検討が必要であると考えております。令和5年度より、各市町村の共同負担により運用している地方税共通納税システムでは、利用者が登録することで、各種市税に限りクレジット収納が可能となる予定です。

水道行政について

問 先日の断水では、市民の皆さん方への情報提供が十分ではなかったのではないかと思いますけれども、いかがですか。

答 当日は、断水状況を市民に周知するため、ホームページへの掲載、広報車による巡回を最大で3台、午前8時から午後8時頃まで運行し、防災行政無線を午前8時40分から9時45分までの間で合計5回放送いたしました。

しかしながら、全ての世帯をカバーするには至っており、当日

合わせてもつながらないなどの皆さんの声をいただいたところでございます。

問 今回の事故を教訓として、同様な事故が発生した場合、市としてどのような対応をされるのか。

答 大規模断水に対しては、今回の経験から、迅速・確実な市民周知、全庁での情報共有、応援体制、給水体制の在り方や必要な資機材などを平時時から想定し、準備しておくことが重要と考えております。

現在、今回の事故の経緯を検証、総括し、今後の同種事案の対応に備えるため、水道局だけではなく、

全庁的な体制整備に向けての協議、検討を進めているところであると考えております。



星の里浄水場

は水道局や本庁への電話もつながりにくい状態であったことから、電話で問い

会派無所属 山本 景



9月26日大規模断水は人災ではないか

問 高区配水区域約1万軒が断水6日間断水した和歌山市では市長がボーンラス全額返上

答 危機管理体制を強化 応急対策の諸活動を迅速かつ的確に実施

意見 賞与を聞いているので、何も触れていない答弁はおかしい

問 不明管ならば鉄管の更新基準で法定耐用年数よりも長い50年でなぜ更新しなかったのか

答 本市水道の総管路延長の約44%が法定年数40年の超過

問 水道事業会計の過去5年の当期純利益と資金残高は

答 (略) 令和2年度純利益2457万2千円、資金残高27億8052万5千円

意見 お金がないんじゃないなぜ更新しなかったのか人災的要素があった

問 (断水の翌日に水道料金値上げの答申を出すことを) 緊急時だったのに、何で変更しなかったのか

答 変更する理由はないと考えていた

議会改革の取り組み

交野市議会では、議会改革委員会を中心に、議会DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に取り組んでいます。

昨年11月の全員協議会は、初のオンライン開催を試み、全議員が議長室や自宅等、異なる場所から出席しました。「対面でない相手の反応がわかりづらく質疑がしにくい」といった意見があった一方で、「新型コロナウイルスやインフルエンザの影響で外出に制限がかかった際、議会活動を補完する仕組みとなる」、「運営の改善は必要だが、慣れも必要である」といった意見もありました。

今後も引き続きより良い議会活動のあり方を模索していきます。



オンライン会議の様子

令和2年度一般会計決算を認定しました！

△決算の認定とは？▽

一般会計年度の歳入歳出予算の執行実績（＝決算）について、その内容を審査し、適法かつ正当に収入・支出が行われたかどうかを確認すること。

交野市議会では、より慎重に審査できるよう閉会中に委員会を開催して審議した上で、本会議にて認定可否を採決しています。

△本会議（11月29日）での

反対・賛成討論の内容▽

△決算の認定に反対

（反）コロナの影響で過去に例のない事態の中、課を越えて職員が一丸となり、行政を止めないよう努力されたことに敬意を表する。

その一方で、国からのコロナ対応の臨時交付金では、市独自施策として家計を助けるメニューが乏しく落胆した。施設一体型小中一貫校の事業については、教育的視点に立った丁寧な議論が不十分であり、適切な税金投入でなかった。認定ごども園の民営化は、保育の質を全市的に向上させるとのこと

だったが、民間での障がい児童の受入れは広がり切れていない。ゆうゆうバスに代わる新たな外出支援策は十分に普及しておらず、誰もが安心していつでも自由に外出できるように支援策の再構築が必要だ。

だ。

（反）不十分なコロナ対策、ゆうゆうバスの廃止とそれに伴う不十分な外出支援策、施設一体型小中一貫校を理由に反対せざるを得ない。

コロナの臨時交付金は、もともと購入予定であった学校のタブレットに充てられたが、浮いた2億円は別のコロナ対策に充てられなかった。支援金より相乗効果の高い商品券もなく、対策として不十分だった。ゆうゆうバスは利用者が限定的だとして廃止されたが、代替策の予算執行率がたった20%と皮肉な結果となっている。小中一貫校も住民の理解を得られない。

△決算の認定に賛成

（賛）コロナ禍においても、放課後児童会の運営や中小企業支援など、市民生活の安心のために適切に業務

執行されたことに敬意を表する。しっかり検証し、次年度予算により良い形で反映をお願いする。個々の事業については、市民より要望の声が上がっているものもあるが、見直すべきところは見直し、信念を貫くところは貫いてください。

（賛）星田北・駅北の区画整理などにより市債が増加しているが、未来への投資であり、将来の税収増につながるため一定の評価をする。また、上下水道基本料金の免除、全児童・生徒へのタブレットの貸与、山間地における悪質な不法投棄の減少について評価している。

公金扱いとなった給食費や、外出支援策、待機児童の解消、ファミサポや放課後児童会の運営、市民への情報提供については、民間活力も活かしつつ、継続的に努力を要望する。令和2年度決算を精査し、令和4年度の予算に反映をお願いする。

△採決の結果▽

賛成9対反対5（議長除く）で、賛成多数により認定しました（賛否の状況は、2ページ参照）

●請願の要旨●

請願第1号 交野市立第一中学校区の小小統合に伴う通学路変更にあたり、児童の安全について万全を期すための予算措置を求める請願

令和4年4月の第一中学校区における小小統合に伴う通学路変更にあたり、開校準備委員会地域協働部会では、見守りの必要な個所が12か所上げられた。しかし、登下校時の交通専従員を市の負担で配置するのは4か所のみで、残りの8か所は地区や小学校保護者のボランティアが担当することとなっている。また、ボランティアは「短時間なら可能」とする意見が実情である。そのため、全ての個所に市の負担で交通専従員を配置する、安全誘導に必要な道路のポールを設置するなど、万全の措置を行うべきである。また、ボランティアを募るとしても、目印ジャケット・誘導旗・腕章の配布などが必要である。

市の責任として児童の命を守るために万全を期す予算措置を求める。

↓「市の計画による通学路変更であり万全の対策を望む」との賛成討論や、「安全対策に異議はないが、全ての校区に必要なものであり賛成できない」との反対討論があり、採決の結果、不採択となりました。

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議57号	交野市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	受益者負担金の賦課対象区域の決定に係る公告について、例外規定を設けるもの	可決○	可決○
議61号	指定管理者の指定（交野市立世代間交流センター）	社会福祉法人 交野市社会福祉協議会を指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議62号	指定管理者の指定（交野市立ボランティアセンター）	社会福祉法人 交野市社会福祉協議会を指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議63号	指定管理者の指定（交野市立高齢者生きがい創造センター）	公益社団法人 交野市シルバー人材センターを指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議64号	指定管理者の指定（交野市立地域子育て支援センター）	株式会社 プロケアを指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議65号	指定管理者の指定（交野市自転車駐車場）	一般財団法人 京都市都市整備公社を指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議66号	市道の廃止及び認定	新たな住宅開発に伴い、市道2路線の廃止及び23路線の認定を行うもの	可決○	可決○
議69号	令和3年度交野市下水道事業会計補正予算（第1号）	星田北地区污水管布設工事7,500万円の予算計上及び包括管理委託業務の債務負担行為1億3,000万円の補正	可決○	可決○

その他の議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議70号	交野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	大阪府の最低賃金引き上げに伴い、会計年度任用職員の給与を見直すもの	—	可決○
議72号	令和3年度交野市一般会計補正予算※2	歳入歳出それぞれ7億2,069万5千円の増額補正（子育て世帯臨時特別給付金給付事業）	—	可決○
議73号	令和3年度交野市一般会計補正予算（第9号）	歳入歳出それぞれ15億3,148万円の増額補正（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業）	—	可決○
議員10号	大学生等への給付型奨学金制度の拡充を求める意見書	国の教育予算を増額し、貸与型ではなく給付型の奨学金制度の拡充を求めるもの	—	否決
請1号	交野市立第一中学校区の小・小統合に伴う通学路変更にあたり、児童の安全について万全を期すための予算措置を求める請願	（P7「請願の要旨」を参照）	—	不採択
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	—	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	—	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	—	決定

※議は議案、議員は議員提出議案、請は請願です。

※○は満場一致、○は賛成多数です。

※1 議案第68号は一般会計補正予算「第7号」として上程されましたが、議案第72号が先に可決されたため、後に「第8号」に修正されました。

※2 議案第72号は一般会計補正予算「第8号」として上程されましたが、議案第68号より先に可決されたため、後に「第7号」に修正されました。

議会で決めたこと

令和3年5回議会定例会（11月29日～12月22日）

総務文教常任委員会に付託した議案

議案番号	案 件 名	概 要	委員会 結果	本会議 結果
議37号	令和2年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額357億6,239万4千円、歳出総額352億9,808万9千円	認定○	認定○
議40号	令和2年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額10億3,697万8千円、歳出総額10億3,697万8千円	認定◎	認定◎
議53号	交野市事務分掌条例の一部を改正する条例	重要施策をより効率的、効果的に推進する体制を整えるため、総務部・企画財政部・危機管理室の事務分掌を改正するもの	可決◎	可決◎
議54号	交野市個人情報保護条例及び交野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議58号	指定管理者の指定（交野市立いわふね自然の森スポーツ・文化センター）	毎日美装 株式会社を指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議59号	指定管理者の指定（交野市立総合体育施設）	NEXTいきいきランド創造パートナーズを指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議60号	指定管理者の指定（交野市星田西体育施設）	木幸スポーツ企画 株式会社を指定管理者に指定するもの	可決○	可決○
議67号	工事請負変更契約の締結（長宝寺小学校における小学校統合校舎整備事業（既存校舎改修工事））	高圧受変電設備の仕様変更に伴う減額（627万9,900円）等の清算変更	可決◎	可決◎
議68号	令和3年度交野市一般会計補正予算※1	歳入歳出それぞれ6億9,624万2千円の増額補正（コールセンター等業務委託料（コロナ対策）ほか）並びに繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正	可決◎	可決◎
議71号	工事請負契約の締結について（（仮称）交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業）	総合評価落札方式制限付一般競争入札による施設一体型小中一貫校整備事業工事請負契約（契約金額74億7,010万円）の締結	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

議案番号	案 件 名	概 要	委員会 結果	本会議 結果
議38号	令和2年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額77億5,817万円、歳出総額75億5,235万5千円	認定○	認定○
議39号	令和2年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額60億1,711万円、歳出総額58億6,761万2千円	認定◎	認定◎
議41号	令和2年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額14億8,579万7千円、歳出総額14億8,553万5千円	認定○	認定○
議55号	交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定こども・子育て支援施設等の運営に関する基準」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議56号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	「健康保険法施行令」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎

総務文教常任委員会

- ・令和2年度一般会計及び1特別会計の決算認定について
- ・新庁舎のあり方について

10月25日～28日、11月15日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・令和2年度国民健康保険特別会計ほか2特別会計の決算認定について
- ・都市計画道路「天の川磐船線」沿道における市有財産の活用について ほか

10月29日、11月10日、11月15日開催



議会運営委員会

- ・議長からの諮問事項について
- ・令和3年第5回議会定例会の運営について

10月25日、11月22日開催



全員協議会

- ・今後の議会改革の取り組みについて
- ・「水道事業経営のあり方について」の答申について ほか

10月13日、11月10日（オンライン）開催



議会改革委員会

- ・前期からの引き継ぎ事項について
- ・議会のデジタル化について

10月5日、11月2日、17日、25日開催



広報委員会

- ・議会だよりの発行について
- ・議会だよりの構成について ほか

10月13日、11月8日開催



次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

2月16日（水） 議会運営委員会
2月24日（木） 本会議初日（議案上程）
3月2日（水） 議会運営委員会
3月4日（金）、7日（月）、8日（火） 本会議（一般質問）
3月10日（木）、11日（金）、14日（月）～16日（水） 総務文教常任委員会
3月17日（木） 都市環境福祉常任委員会
3月28日（月） 本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。